

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年11月24日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美
レジメン名	リツキシマブ+レブラミド併用療法(2~5コース目)(計4回)		
疾患名	濾胞性リンパ腫/辺縁帯リンパ腫	適応の備考	*6~12コース目はレブラミド単独投与
適応分類	進行・再発	総コース数	4
1コース日数	28 日間	コース	催吐性リスク 軽度

抗がん剤投与量・投与日 リツキシマブ375mg/m<sup>2</sup> day1、レブラミド25mg/body day1-day21、

治療スケジュール・投与日程(投与日は●)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																											
	点滴静注	ブライミング用	/	/																												
2	主ルート	生食500mL	0.675 本 / m <sup>2</sup>		●																											
	点滴静注	リツキシマブ注	375 mg / m <sup>2</sup>	下記	●																											
10倍に希釈する。																																
3	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																											
	点滴静注		/	/																												
	経口投与	ボラミン錠2mg	1-3 錠 / body		●																											
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1 錠 / body		●																											
リツキシマブ投与の30分前																																
	経口投与	レブラミドカプセル5mg	20 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
1日1回																																

【投与上の注意】

リツキシマブ:前投薬としてボラミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

リツキシマブ:初回はECGモニターをつける。

リツキシマブ:投与速度 初回は50mL/hで開始し、30分毎に50mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。

リツキシマブ:投与速度 2回目以降は、医師の指示により、投与方法①、②から選択

投与方法①:初回投与時に発現した副作用が軽微な場合、100mL/hで開始、30分毎に100mL/hずつ上げ、最大400mL/hまで。

投与方法②:臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/μL未満の場合、

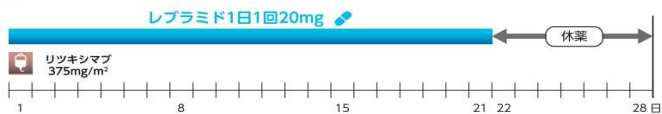
最初の30分で投与量の20%を投与、残り60分で投与量の80%を投与(90分間で投与)。

再発又は難治性の濾胞性リンパ腫及び辺縁帯リンパ腫

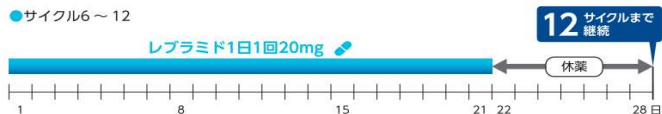
●サイクル1



●サイクル2~5



●サイクル6~12



28日間を1サイクルとして、最大12サイクル投与を繰り返してください。